

## 米国の教育費の地域間格差について

米国には、優れた教育実践が多いのは事実だが、全国的には地域間格差が大きな問題。

### 米国の地域における教育財政状況

地域には、一般の地方自治体から組織・予算的に独立した「学区」が存在。それぞれの「学区」が、独自に決めた税率の「学校税」を徴収。

さらに、州政府は、教育のための予算を「学区」に配分することで税収格差を是正し、教育費水準が一定になるよう努めている。

しかし、州予算の問題もあり、格差是正に限界があり、「学区」は、独自判断で教育への追加支出が可能であるため、豊かなところとそうでないところの格差は大きい。

### 教育費格差の状況（資料1、2）

子ども一人あたりの教育費の平均額を、州ごとに比べると、2倍以上の格差がある。

- ・最低 3,056ドル（ミシシッピ） 最高 7,625ドル（ニューヨーク）

州の中では、「学区」間の教育費格差がもっと大きい状況。

- ・例：ニューヨーク州 最低5,066ドル、最高32,792ドル（27,726ドルの開き）  
ウェストバージニア州 最低3,953ドル、最高5,830ドル（1,877ドルの開き）  
ニューヨーク州の中で見ると、「学区」ごとに様々な格差が存在している。

### 参考：カナダの例（資料3）

隣国カナダも、「学区」を持ち、地域の「学校税」と州の教育予算の2つが財源。

しかし、1990年代後半から、教育の機会均等を確実にするため主要州（オンタリオ州、ブリティッシュ・コロンビア州、アルバータ州など）が教育財政制度を見直し。

現在、州は、「学校税」の税率を統一し、税負担を均等化。また、子ども一人あたり教育費についても、州の統一単価を導入し、地域ごとの教育費水準を同一とした。

州は「学校税」をすべて集めた上で、それに州予算を加えた上で、各「学区」に均等に配分。カナダがPISAで高順位（数学7位、読解力3位）だった背景として、安定的に教育予算が確保されていたことも一定の貢献。

(資料1) 米国の州における児童生徒1人あたり教育費の水準(1995年)

(単位:ドル)

州	学区数	最低(a)	第1四分位	中央値	第3四分位	最高(b)	平均	b-a
アラバマ	127	2,680	3,031	3,262	3,557	5,618	3,347	2,938
アラスカ	51	5,750	5,924	6,319	7,057	23,571	7,516	17,821
アリゾナ	207	2,861	3,579	3,700	4,061	10,826	3,933	7,965
アーカンソー	310	2,727	3,142	3,372	3,632	7,253	3,471	4,526
カリフォルニア	976	2,808	4,062	4,403	4,845	17,933	4,488	15,125
コロラド	174	3,556	4,197	4,528	4,743	12,184	4,609	8,628
コネチカット	166	5,412	6,655	7,121	7,747	10,851	7,340	5,439
デラウェア	16	4,909	5,285	5,543	5,786	6,002	5,556	1,093
フロリダ	67	3,868	4,359	4,854	5,035	5,943	4,688	2,075
ジョージア	180	2,859	3,691	4,012	4,266	6,194	4,150	3,335
アイダホ	109	2,652	2,984	3,236	3,686	10,250	3,349	7,598
イリノイ	902	2,342	3,652	4,434	5,025	11,740	4,635	9,398
インディアナ	28	3,430	4,553	4,773	5,104	5,785	4,836	2,355
アイオワ	380	3,441	4,132	4,393	4,623	8,891	4,440	5,450
カンザス	304	2,901	4,080	4,573	4,823	11,054	4,544	8,153
ルイジアナ	66	2,976	3,738	4,112	4,379	6,332	4,107	3,356
メイン	223	2,524	4,439	4,779	5,154	9,968	4,880	7,444
メリーランド	24	4,931	5,155	5,603	5,996	7,419	5,822	2,488
マサチューセッツ	295	3,078	4,537	5,063	5,938	12,669	5,362	9,591
ミシガン	554	1,759	4,038	4,735	5,487	10,600	4,896	8,841
ミネソタ	341	2,810	4,507	4,894	5,423	12,233	5,050	9,423
ミシシッピ	152	2,049	2,816	2,985	3,281	4,954	3,056	2,905
ミズーリ	527	2,331	3,271	3,769	4,329	10,300	4,152	7,969
モンタナ	455	2,286	3,500	3,926	4,784	21,774	4,473	19,488
ネブラスカ	641	1,909	4,129	4,761	5,208	15,844	4,762	13,935
ニューハンプシャー	160	3,398	4,482	5,052	5,870	10,711	5,228	7,313
ニュージャージー	551	3,976	6,431	7,059	8,001	14,691	7,254	10,715
ニューメキシコ	89	3,007	3,378	3,803	3,842	9,984	3,788	6,977
ニューヨーク	685	5,066	6,923	6,923	7,959	32,792	7,625	27,726
ノースカロライナ	116	3,453	3,870	4,135	4,293	5,537	4,151	2,084
ノースダコタ	228	2,616	3,448	3,791	4,179	19,930	3,929	17,314
オハイオ	610	2,543	3,702	4,330	5,266	15,000	4,576	12,457
オクラホマ	542	2,798	3,279	3,493	3,863	12,429	3,615	9,631
オレゴン	240	3,296	4,596	4,966	5,547	18,750	5,155	15,454
ロードアイランド	35	4,816	5,652	5,810	5,997	10,405	5,866	5,589
サウスカロライナ	91	3,351	3,744	3,869	4,179	7,145	4,007	3,794
サウスダコタ	173	3,135	3,502	3,852	4,205	11,343	4,039	8,208
テネシー	137	2,173	2,943	3,220	3,788	5,472	3,366	3,299
テキサス	1042	2,733	3,622	3,882	4,089	14,786	3,935	12,053
ユタ	40	2,583	2,728	2,868	2,950	7,292	2,967	4,709
バーモント	238	2,991	4,987	5,612	6,439	14,667	5,793	11,676
バージニア	133	3,657	4,070	4,482	5,331	8,660	4,806	5,003
ワシントン	296	3,500	4,655	4,843	5,113	23,000	4,957	19,500
ウェストバージニア	55	3,953	4,191	4,284	4,519	5,830	4,343	1,877
ウィスコンシン	425	3,693	5,136	5,540	6,207	10,214	5,667	6,521
ワイオミング	49	4,687	4,858	5,043	5,297	19,475	5,395	14,788

(資料2) ニューヨーク州内の学区の在学者数・財政状況等

	Great Neck	Scarsdale	Malverne	Chappaqua	Hempstead	Yonkers City	Cold Spring Harbor	Garden City	Roosevelt	Rochester	New York City	Sewanhaka Central HS	Canton	South Colonie	Portville	Lion	Tioga		
学区の性格	支援の必要度	低	低	平均	低	高	高	低	低	高	高	高	平均	高	平均	平均	高	高	
	地理的条件	郊外	郊外	郊外	郊外	郊外	都市	郊外	郊外	郊外	都市	都市	郊外	地方	郊外	地方	郊外	郊外	
学校数(2001年)	10	7	4	5	12	43	4	7	6	69	1,429	5	4	10	2	3	4		
在学者数(2001年)	6,065	4,508	1,836	4,055	7,218	26,398	2,047	4,058	2,940	35,659	1,077,381	8,266	1,559	5,788	1,111	1,854	1,194		
教員1人当たり児童生徒数(2001年)	10.9	12.2	11.2	12.2	15.8	14.2	13.2	13.0	12.7	12.1	16.4	16.6	12.1	12.9	12.6	13.7	13.7		
児童生徒1人当たり公立学校教育費(2001年)	\$18,566	\$15,725	\$15,603	\$15,051	\$14,506	\$14,109	\$14,059	\$13,817	\$13,258	\$12,225	\$11,628	\$11,492	\$10,728	\$9,945	\$9,056	\$8,390	\$7,989		
政府の負担率(2001年)	連邦	2%	1%	4%	1%	6%	8%	1%	1%	8%	12%	10%	1%	6%	2%	5%	7%	7%	
	州	11%	13%	34%	17%	50%	64%	13%	12%	63%	63%	52%	29%	70%	35%	78%	79%	76%	
	学区	88%	86%	62%	81%	45%	29%	86%	87%	29%	25%	39%	69%	23%	63%	18%	14%	17%	
教員の平均給与(1999年)	\$81,819	\$87,311	\$66,094	\$76,740	\$62,615	-	\$66,152	\$65,000	-	\$40,404	\$51,020	\$72,448	\$43,220	\$46,856	\$41,569	\$39,455	\$39,216		
教員の離職率(1999年)	7%	5%	15%	9%	14%	12%	14%	6%	6%	11%	19%	13%	15%	11%	7%	12%	13%		
州内統一テストの成績下位者の比率(1999年)	英語	(第4学年)	8%	5%	42%	9%	45%	47%	14%	17%	52%	63%	58%	-	36%	27%	23%	40%	25%
		(第8学年)	26%	10%	57%	20%	86%	72%	19%	18%	89%	73%	67%	50%	53%	37%	30%	53%	60%
	数学	(第4学年)	4%	2%	35%	5%	44%	44%	5%	4%	37%	62%	54%	-	35%	19%	11%	37%	6%
		(第8学年)	17%	9%	54%	17%	86%	86%	22%	19%	98%	88%	78%	52%	51%	33%	44%	53%	66%

1) 学区の性格はニューヨーク州教育局の資料に基づく。「支援の必要度」は英語を母語としない児童生徒や障害を持つ児童生徒など特別な教育支援を必要としている児童生徒が多いほど「高い」ことを示す

2) 公立学校教育費は人件費、水光熱費、備品・サービス購入等の経常費であり、行政費を含む。資金的支出及び債務償還費は含まない

3) 州内統一テストの成績下位者とは、ニューヨーク州が設定する4つの成績水準(レベル1~4)のうち、下位二つの水準(レベル1及び2)の者

資料 The University of the State of New York, The State Education Department, A Report to the Governor and the Legislature on the Educational Status of the State's Schools: Submitted June 2001. U.S. Department of Education (NCES), Public School Districts Finance Peer Search ([http://nces.ed.gov/edfin/search/search\\_intro.asp](http://nces.ed.gov/edfin/search/search_intro.asp))

# (資料3) カナダ・オンタリオ州の教育費配分システム

地域単位で学校税の水準を決める従来の方式をあらため、州政府が教育費を一元的に扱うようになった

